

有限会社精工パッキング

有限会社  
精工パッキング

昭和46年創業  
平板打ち抜き加工業

我が社は  
ビクトリア型による  
平板打ち抜き加工を  
行っています

この手動  
打ち抜き加工機で  
説明します

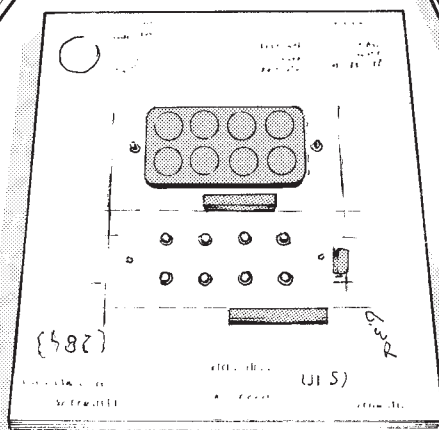
どんな材質の型抜きにも挑戦！  
～ビクトリア型による平板打ち抜き加工技術～

有限会社 精工パッキング

作 桂田 健治

しゅうめい  
平井 秀明社長

これが  
ビクトリア型です



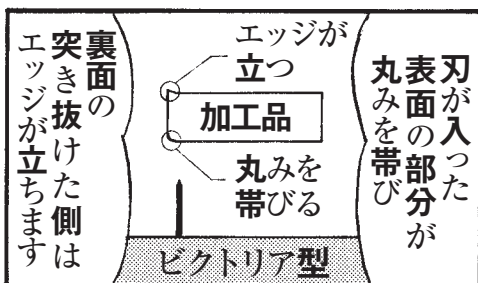
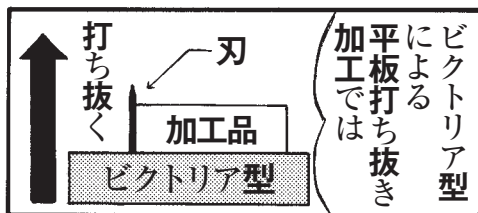
ベニヤ板に  
加工する形に  
刃が  
うめこまれて  
います





我が社が得意とするのは小さな部品、細かくて手のかかるパーツです

扱う素材はゴム、プラスチック、両面テープなど様々です



ゆえに樹脂製品  
ポリエチレン・テレフタレート  
では成型で  
両面エッジなしにするのが  
通例でした

しかしこの材質の場合  
成型加工すると  
縦にスジが入ってしまい  
小さな力で  
割れてしまいました  
(他社での話)

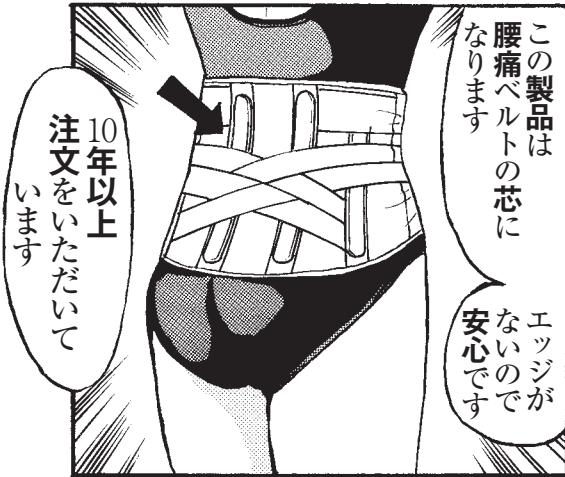


僕の技術者魂に火がつきました

お客様から成型でなく打ち抜きでできないかと問い合わせがありました



よしやってみよう！



10年以上  
注文をいただいで  
います

この製品は  
腰痛ベルトの芯に  
なります  
エッジが  
ないので  
安心です



ビクトリア型では  
むずかしいと言われていた

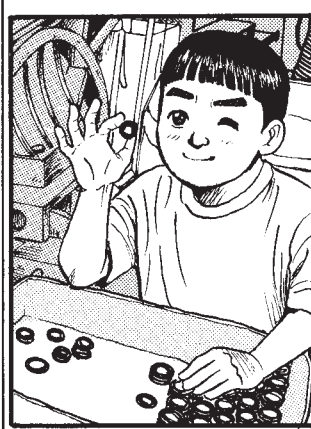
両面エッジなし加工法を  
開発しました!

エッジがない



なおかつ  
夜間大学にも通うという  
生活であった

18歳で家業に入り  
8時30分に出社



町工場という環境から  
平井社長は子供の頃から  
仕事を手伝っていた



18歳から現場で  
モノづくりに集中して  
20年以上になります!



二代目は  
平井康夫 現会長



初代は  
故・平井建彦氏

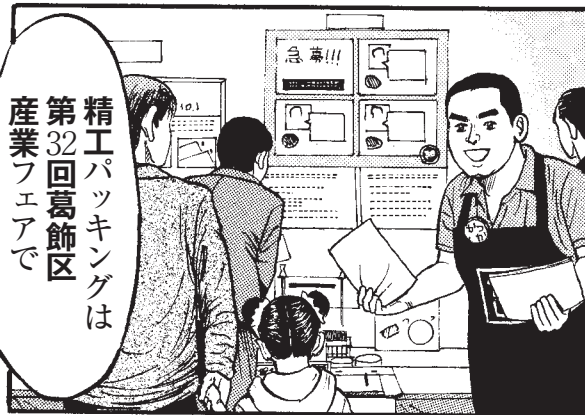
2015年7月に  
**三代目代表取締役役に就任**



2016年10月



精工パッキングは  
第32回葛飾区  
産業フェアで



打ち抜き加工の  
限界に挑戦したくて  
作った

0.2mm幅の  
極細輪ゴムを

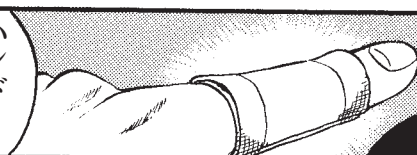


新商品  
「HOGOMUWA」と  
して販売しました！



絆創こう  
だと  
かぶれて  
しまう  
方へ

ハンド  
クリームを  
ぬった  
部分を  
ガーゼで  
包み  
「HOGO  
MUWA」  
で  
留めます



将来的には  
子どものオモチャのような  
夢のある商品も作りたい

第2、第3の  
商品作りの  
構想をすでに  
始めています



のびる  
！

